

保護者・地域の方で一段上の学校に！



きずな

川口市立中居小学校 学校応援団便り 第49号 令和2年7月吉日

中居小学校には、学校応援団があります。学校応援団の方々は、子供たちの日々の様々な活動をサポートするために、ボランティアとして協力・支援を行ってくださっています。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、活動に制限があり、例年通りとはいきませんが、その様々な活動を紹介したいと思います。

毎朝の 登下校指導

毎朝、スクールガードの皆様に見守っていただき、安全に登校することができます。また、鳩ロール隊の皆様には、下校時の見守りをいただいています。



バケツ稲

5年生の総合的な学習の時間には、毎年バケツ稲を育てています。食材や環境について考える「おいしいお米を作るには」の学習です。今年も、6/5に、地域の方のご指導を受け、稲の植え付けを行いました。



図書 ボランティア

毎週月曜日の朝読書の時間に、各教室で読み聞かせを行ったり、図書室の本の整理や修繕を行ったりしてくださっています。また、図書室の素敵な掲示物を作ってくださいしています。



おやじの会

おやじの会のお父さんたちは、夏休み中にペンキぬりや校内清掃、運動会の会場設営のお手伝い等を行ってくださっています。



家庭科 ボランティア

家庭科ボランティアの方たちは、5・6年生の家庭科の授業をお手伝いして下さいます。調理実習やミシンの学習の際、各グループに入り、アドバイスして下さいます。



昔あそび

1年生の生活科の学習では、毎年「昔あそび交流会」を行っています。地域の方に、わかりやすく昔あそびのやり方を教えていただきます。こま回しやお手玉、けん玉など、コツを教えていただき、1年生も繰り返し挑戦します。



このほかにも生活科や総合的な学習の時間など、様々な面で地域・保護者の方々に、中居小の学習活動を支えていただいています。

今後どうぞよろしくお願いたします。